

## 2009 年度 分野別事例・概況シート

1. 分野	学校教育（教員研修）
2. 氏名	酒井 和宏
3. 事例報告	<p><b>3-1 事例の概要</b></p> <p>県教育研修センターより県協会に、小中学校初任者教員の研修講座においてネイチャーゲームの実習を行いたいと打診があった。8月にのべ3日間、合計約280名を対象にしたネイチャーゲームの実施は県協会としても初めてのことで不安もあったが、本年度採用の小中学校教員全員がネイチャーゲームを体験する意義は大きいと考え引き受けることとなった。</p> <p><b>3-2 事例の内容</b></p> <p>●ねらい</p> <p>本年度採用の小中学校の初任者教員を対象にネイチャーゲームを実施することにより、体験型環境学習の実践力を高めるとともに、学校現場におけるネイチャーゲーム普及の契機とする。</p> <p>●実施アクティビティ</p> <p>8月5日 中学校A班 81名 動物交差点、カモフラージュ、目かくしトレイル、フィールドビンゴ、ネイチャーゲームについて</p> <p>8月11日 小学校班 122名 上記と同じ</p> <p>8月19日 中学校B班 73名 上記と同じ</p> <p>●参加者の反応</p> <p>参加者の感想をみると「今まで気づけなかったような身近な自然に気づくことができた。自分のクラスでもやってみよう」「ちょっとした道具や視点で気づくことができるものがたくさんあるものだと分かった。」「調べるだけでなく体験しながらできる環境学習なので、子どもたちも楽しく取り組めると思う」など好評であった。</p> <p>休憩時間や実施後に用具やカード類、書籍について質問があり、すぐにでも学校で実践してみたいという意欲を感じた。</p> <p><b>3-3 分野におけるネイチャーゲーム実践のポイントと留意点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の初任者研修講座で実習が行われるきっかけは、報告者の知人に教育研修センターの職員がいて、その職員に軽い気持ちで研修センターの実習でネイチャーゲームを使って欲しい旨を話しておいたところ、その職員から初任研担当者に話が伝わり実施の運びとなった。たまたまタイミングがよかっただけなのかもしれないが、とりあえずアピールしてみることで人と人のつながりが大切ということだろうか。</li> <li>・実施に当たってまず心配したことは、スタッフの確保であった。1日の講座で最低4・5人は必要であろうと考えていたが、幸いなことに県内から多数のスタッフが参加してくれた。平日の実施であったが夏休みということもあり、教職にあるスタッフが数多く参加してくれたことは心強かった。</li> <li>・プログラムの編成上留意したことは、参加者にネイチャーゲームの楽しさや特徴がよく伝わり、なおかつ受講生が学校や学級にもち帰って実践可能なものを中心に組み立てることであった。目かくしトレイルは、担任一人で学級の児童生徒を指導することは難しいと思うが、「様々な感覚を使って身近な自然に気づく」ことを体験して欲しかったのであえて実施した。指導後の反省で、目かくし歩き（リーダーが指示を出すペア型）でもよかったのではないかとの意見があった。</li> <li>・今回のような実習だと雨天だからといって中止や延期ということはない。雨天時の活動場所やアクティビティについて、主催者や指導員間でよく話し合っておく必要がある。特に活動場所が他の講座と重ならないように、早めに主催者と相談</li> </ul>



<p>4. 分野の概況</p>	<p><b>4-1 分野の今日的な概要</b></p> <p>学校教育における環境学習への取り組みは喫緊の課題となっている。多くの学校で様々なプログラムが取り組まれているが、最近の傾向としてリサイクルや省エネなどエネルギー教育が重視されているように感じる。エネルギー教育も大切だが、なぜそれが必要なのかという点から、身近な自然環境に気づき考えるネイチャーゲーム等の体験型の環境学習がもっと必要であると思う。また。そのための指導者（教員）の育成や研修が必要であると思う。</p>
	<p><b>4-2 分野を理解するキーワードとその説明</b></p> <p>「小学校における環境教育のねらい」－『環境教育指導資料（小学校編）』（国立教育政策研究所）では、次の3点があげられている。①環境に対する豊かな感受性の育成 ②環境に関する見方や考え方の育成 ③環境に働きかける実践力の育成</p>
	<p><b>4-3 その分野を学ぶための参考資料</b></p> <p>『環境教育指導資料（小学校編）』（国立教育政策研究所） 『小学校の授業に生きるネイチャーゲーム』（日本ネイチャーゲーム協会・体験型環境教育研究会）</p>
	<p><b>4-4 その分野に関係する主要団体</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文部科学省</li> <li>・ 日本環境教育学会</li> <li>・ (社) 日本環境教育フォーラム</li> </ul>